広報
NO. 788
平成29年
9月1日号
この広報紙は、環境に配慮したバージンパルプを使用しています。
カタログポケット QRコード　このアイコンを探してね

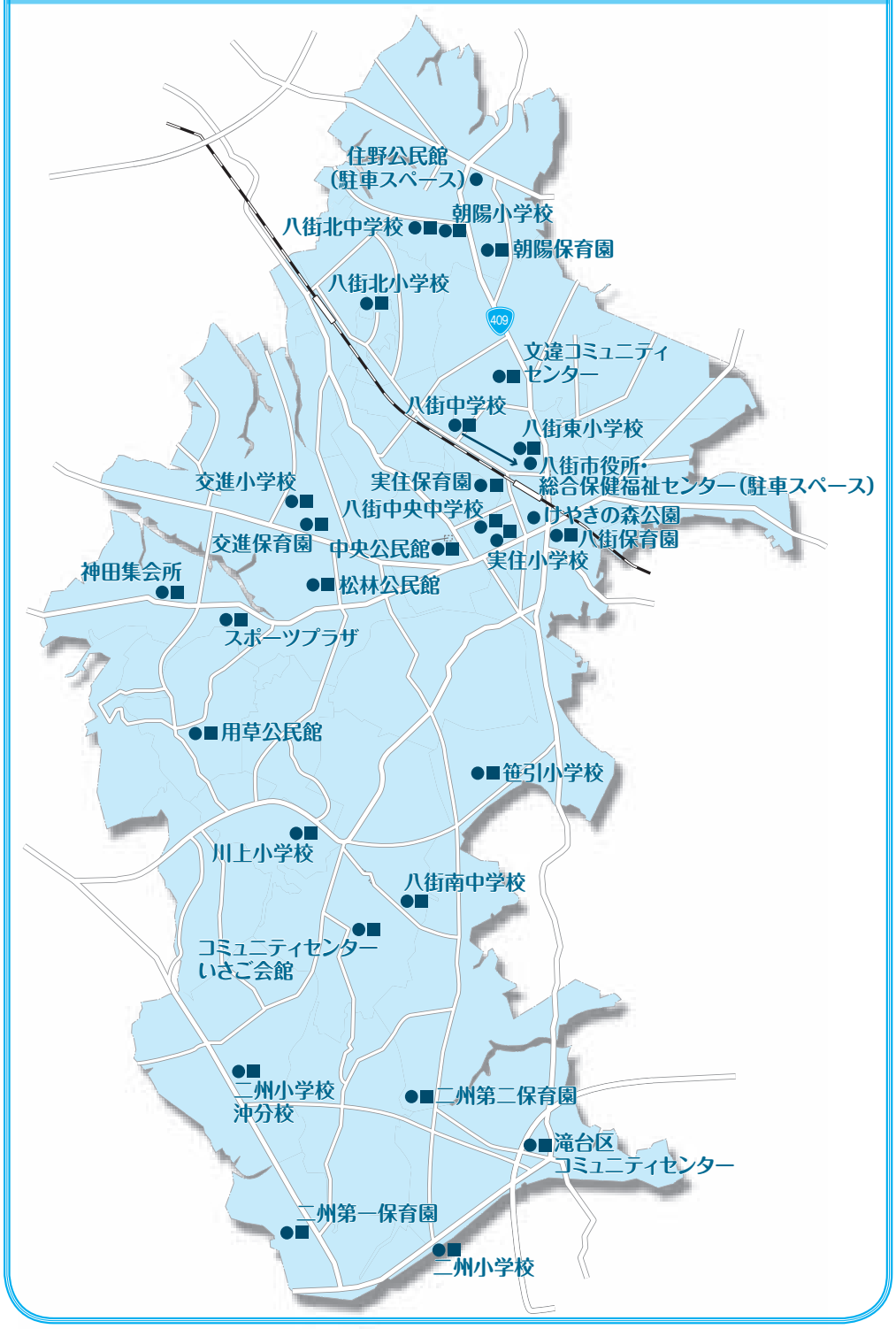
●発行　八街市
●編集　総務部秘書広報課
●発行日　毎月1日・15日
〒289－1192
千葉県八街市八街ほ35番地29
☎（043）443－1111
FAX（043）444－0815
ホームページ
http://www.city.yachimata.lg.jp/

人口の動き　8月1日現在　人口71,471人（前月比－26人）　男36,401人 女35,070人 世帯数31,229世帯

記号の見方
時 日時　場 会場　内 内容　対 対象　定 定員　費 参加費　申 申し込み　〆 締め切り　持 持ち物　問 問い合わせ
FAX 444－0815

市内指定緊急避難場所・指定避難所

●で表示している場所が指定緊急避難場所、■で表示している施設が指定避難所となります。
●指定緊急避難場所とは
　災害が発生し、または発生するおそれがある場合にその危険から逃れ、身の安全を確保するための場所です。
■指定避難所とは
　災害の危険性があり避難した住民などを災害の危険がなくなるまで必要な間滞在、または災害により家に戻れなくなった住民などを一時的に滞在させるための施設です。
　家族で、または地域で協力しあい、被害を最小限にくい止める態勢を整えましょう。



9月1日は防災の日

◇いざという時に困らないために◇

　災害はいつどこで起きるかわかりません。災害が起きた時に、あわてずに行動できるよう「自分の身は自分で守る」という「自助」の意識を持つことが大切です。
　日ごろから避難場所や非常持ち出し品を確認し、地域の防災訓練や各種講座に参加をして、いざという時の行動力を高めましょう。
　また、となり近所の協力も必要となります。「自分たちの住む地域は自分たちで守る」という「共助」の意識を地域の皆さんで共有し、災害が起きた時に町内会、自治会、事業所などが地域ぐるみで協力して、助け合うことができるようにするために、地域が一体となった協力体制の整備が重要です。
　いざという時に困らないために、あらためて家族や地域の皆さんで話し合ってみてはいかがでしょうか。

問防災課　☎443－1119

家にいるときに地震が起きたら、あわてずに次のように行動しましょう！

①地震が起きたら、丈夫な机やテーブルの下にかくれて、揺れがおさまるのを待ちましょう。
②地震が起きたからといって、揺れている最中に外に飛び出すことはやめましょう。
③火を使っていたときは、揺れがおさまるのを待ってから火を消しましょう。
④揺れがおさまったら、ドアなどを開けて出口を確保しましょう。
⑤避難するときは、ヘルメットや防災ずきんをかぶり必ず靴を履いて、徒歩で避難しましょう。
　持ち物は、非常持ち出し品など必要最小限度にしましょう。
⑥災害による混乱に巻き込まれないように、ラジオやテレビで正しい情報を入手し、落ち着いて行動しましょう。

災害に備えて3日分の備蓄はしていますか？

1人分の備蓄例
①飲料水　9リットル
②ご飯（アルファ米）　4～5食分
③ビスケット　1～2箱
④板チョコ　1～2枚
⑤乾パン　1～2缶
⑥缶詰　2～3缶
⑦下着　2～3組
⑧衣類
　スウェット、セーターなどを家のしまいをしないようにしましょう。

防災行政無線が聞こえにくいときは、ぜひご利用ください！

　防災行政無線の聞こえにくい地域にお住まいの方に、「フリーダイヤルサービス」と「やちまたメール配信サービス」を提供しています。
　利用方法は次のとおりです。
①フリーダイヤルサービス
☎0120－609－119
※防災行政無線で放送した内容が聞けます。
②やちまたメール配信サービス
　防災・気象情報、防犯情報、各種講座・イベント情報などの情報を電子メールで配信しています。
登録方法
・QRコードを読み取る。
・**登録サイト（パソコン）**
https://service.sugumail.com/yachimata/member/
登録サイト（携帯）
https://service.sugumail.com/yachimata/
詳しくは、市ホームページをご覧ください。
登録サイト（携帯）QRコード